



学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

感動の発表会でした!!

宇久地区青少年健全育成会 少年の主張大会



12月14日(日)、宇久地区公民館にて『第31回 宇久地区青少年健全育成会 青少年の主張発表会』が開催され、島内小中高4校の代表9名が参加し、堂々とした発表を行ないました。

本校の代表者は 6年：水野 貴雄さん、5年：瀬尾 彩葉さんの2名。写真のような凛々しい表情で、会場の皆さんに、力強い元気と勇気、未来への笑顔をお届けするような素晴らしい発表をしてくれました。

水野さんは『宇久の将来について』というタイトルで、「父や祖父のあとを受け継いで農業に取り組む。努力を続けて日本で一番甘い、糖度15度のメロンを作る。そして、その事を通して大好きな宇久を元気ある宇久にしていく」という趣旨の発表でした。瀬尾さんは『小学校の先生になります』というタイトルで、「音楽が得意で、学校の楽しさを教えてあげられる先生になりたいという自分の夢を、努力を続けることで絶対に、絶対にあきらめず叶えます。絶対に先生になります。」という趣旨の発表でした。二人とも、ただの夢や願望ではなく、今の自分の経験や努力に裏づけされた深みと具体性のある主張でした。

発表した9名の子ども達。題材は様々ですが、その発表を聴いていると、さすが過去ではなくこれからの未来を生きる子ども達、自分自身を深く見つめ、ふるさとの過去、現在、そして未来を想い、大きな自信や強い決意が感じられる内容ばかりでした。発表時の凛とした引き締まった表情や態度も素晴らしいものでした。

そして発表者はもちろんのこと、会場で聴いている他の子ども達も真剣な眼差し、態度で聴いていました。もちろん私達、大人も同じです。この宇久島の未来を託す宝である9名の子ども達から、私達大人も元気や勇気、やる気をもらえ、笑顔になれた発表会でした。ありがとう、発表した9名の皆さん!



発表者全員で記念撮影